

第2回長野県介護技術コンテスト開催要項(案)

1 趣 旨

介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働いている介護職員が介護技術を競い、介護技術の向上を図るとともに県民に介護のすばらしさを発信し、「介護の仕事」への理解を深めていただくことを目的とするコンテストです。

第2回となる今年度は、ビデオ応募、ビデオ審査の方法をとり、11月13日に開催される信州ふっころフェスティバルにおいて優秀者を表彰します。

2 主 催

長野県
長野県介護福祉士会
長野県社会福祉法人経営者協議会
長野県介護福祉士養成施設連絡会
長野県社会福祉協議会

3 参加条件

- (1) チーム 1チーム3名(選手2名 利用者役1名)
(2) 参加対象 介護職員部門 (現職者)
学 生 部 門 (高校生、介護福祉士養成校の学生)

4 競技概要

- (1) 課 題 例 『長野さんは1年前、突然視力を失いました。(全盲)それから気持ちが落ち込んでいましたが、家族に勧められ最近デイサービスに通うようになりました。長野さんへのレクリエーションと介助について考えてみましょう!』
- (2) 方 法 7分以内の動画を撮影して応募するものとします。
自己紹介(1分) 実技(5分) 説明(1分) 合計7分
※説明については、実技で工夫したポイント等を説明し、紙を読むのも可とします。
- (3) 撮 影 スマートフォンで撮影し、MP4フォーマット(スマホ動画の標準フォーマット形式)で提出する。

5 エントリー及び動画の提出

- (1) エントリー方法 (①か②のいずれかの方法でエントリー) 締切 9月30日(木)
① 別紙エントリーシートを記入してFAXで提出 (FAX:026-227-0137)
② エントリーする部門の応募フォーム(Google フォーム)へエントリー情報を入力
・介護職員部門 <https://forms.gle/STMvvMrLVdZKcyWF7>
・学 生 部 門 <https://forms.gle/PRsxJPMtCaDPVyFp8>
- (2) エントリー確認後、事務局より課題と利用者情報を送付
- (3) 動画の提出 提出締切 10月14日(木)
提出方法については後日連絡します。

6 審 査

(1) 審査員

- 長野県社会福祉協議会
- 長野県介護福祉士会
- 長野県社会福祉法人経営者協議会
- 長野県介護福祉士養成施設連絡会
- 長野県高等学校福祉教育研究会
- 特別審査員 1 名

- (2) 審査基準 実技及び説明を総合的に評価し、得点順位を競う。
10月下旬に審査会を開催し、選考を行う。

7 表 彰

- (1) 賞 最優秀賞(1団体)、優秀賞(3 団体)、奨励賞(参加団体)
(介護職員部門、学生部門それぞれを表彰)

- (2) 表 彰 11 月 13 日に開催する信州ふっころフェスティバルにおいて表彰します。

8 作品の活用

- (1) 当コンテスト事務局の長野県社会福祉協議会は、応募作品をホームページで公表するなど、事業の趣旨に沿って活用できるものとします。さらに、検討の過程も含めて、福祉介護人材PR事業の一環として取材し、広報に活用する場合があります。
その際、応募者のお名前や写真を公表させていただく場合がありますので、申請時に肖像権同意書への同意をお願いします。

- (2) 応募された作品は、返却しません。

9 問い合わせ先 (第 2 回介護技術コンテスト事務局)

長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター
TEL:026-226-1882 FAX:026-227-0137
E-mail:vcen@nsyakyu.or.jp